

菰野珠算学園だより

12月号

2025年12月発行



珠算検定試験の結果を受けて

11月末に実施された珠算検定試験では、35名を超える子どもたちが6級以上の試験に臨みました。直前1週間は、普段よりも回数を増やして珠算教室へと通ってくる子や家に珠算道具一式を持ち帰って練習を積み重ねた子もいました。努力が報われず、あと10点、20点というところで合格を逃し、中には悔し涙を流している子もいました。

珠算は残酷にもその成果が直接自分へと跳ね返ってきます。最近では子どもたちの失敗を避ける傾向にあります、時にはこういった残念な経験も、大人になった時に挫折を乗り越える大きな力につながるのだと考えます。さまざまな要因も重なり(11月はインフルエンザがはやり、学級・学年閉鎖などもあり、思うように教室へと通えなかった子も多かったようです)、今回は惜しいところで合格を逃した子が多かったように感じました。

今回の検定試験の結果を受けて感じたことが3つあります。1つ目は子どもたちが書く数字についてです。特に6, 7, 8, 9, 0について、正しくかけていなかったり、他の数と見分けがつかなくなったりして、減点されている子もいました。本教室でも指導を行っていますが、ご家庭でも一度確認していただくと助かります。2つ目は教室に通う日数についてです。指導者が「この子は絶対合格するだろう」と思っていた子が、何人か不合格になりました。インフルエンザ等の影響があったかもしれませんが、試験直前の1週間、練習時間を充分確保できていなかった子は、そろばんをはじく感覚が鈍ってしまい、解ける題数が減っていて、不合格につながっていました。毎日15分間程度、そろばんをはじくことを習慣づけてほしいと思いました。3つ目はライバルの存在です。結果を返却すると、同学年や同じ級を練習している子がお互いの成績を見合っている様子がありました。人と競争することを避ける社会状況となってきていますが、お互いを高め合うライバルの存在は、人が向上する上では欠かせないもので、切磋琢磨して上を目指す気持ちはとても大切だと感じました。1月の珠算検定試験では、1人でも多くの子が合格できることを願っています。

第431回試験日……4~6級 1月24日(土) 段位・1~3級 1月25日(日)

練習帳に見合った認定試験を実施します。

「子どもたちの珠算の進み具合がよくわからない」と感じられている保護者の方も、若干おみえのようです。現在、1~5の練習帳を進めている子については、原則1日1ページを進めていくようにしています。本学園では、珠算検定については6級以降の受検としていますが、1月以降、練習帳を進めている子については、1冊終わるごとに、練習帳に見合った本教室での認定試験を実施し、達成度をお伝えしていきたいと考えています。お知りおきください。

算数検定・数学検定の実施について 申込締切 12月27日(土)

2月に実施予定の算数・数学検定の申込締切が迫ってきましたので、再度ご連絡させていただきます。ご家庭でも、検定受検について一考いただければと思います。時期的に当該学年の級を受検していただければと思います。

<実施予定日> 2026年2月14日(土) 今年度以降、受検機会はこの時期の1回を予定しています。

<教室別実施時刻> 菰野教室 11時~ 千種教室 15時~

※受検者数が少ない場合、菰野教室でまとめて実施する場合があります。

<内容> 11級…小学校1年生程度 10級…小学校2年生程度 9級……小学校3年生程度

出題数 20問 検定時間40分間 団体受検検定料2,500円

8級…小学校4年生程度 7級…小学校5年生程度 6級……小学校6年生程度

出題数 30問 検定時間50分間 団体受検検定料3,100円

※ なお、中学校1~3年生の学習内容にあたる3級~5級の数学検定も受け付けています。本学園に通われているお子様にもきょうだいがおみえで、受検してみようと興味・関心をお持ちでしたら、ご相談いただければ幸いです。

出題数 1次:30問 50分間 2次:20問 60分間 団体受検検定料3,800円~4,300円